

かめっ子だより No.88

令和7年9月8日
八尾市立亀井小学校
校長 柴山 八寿夫

やはり、今年の夏は暑かった！！

気象庁は9月1日、2025年の夏（6～8月）の日本の平均気温が統計開始以来最も高かったと発表しました。平年との差は+2.36℃となり、これまでの記録だった2024年と2023年の+1.76℃を大幅に上回りました。1898年の統計開始以来、127年間で最も暑い夏となりました。

「今年の夏は暑い！」と毎日言っておりましたが、本当にそうであったようですね。2学期が始まって2週間が過ぎましたが、まだまだ暑い日々が続いています。校門付近にある藤棚では、なんと藤の花が咲いているではありませんか。この暑さで季節を勘違いでもしているのでしょうか。日本はこの先、どうなっていくのでしょうか。亀井小学校では、熱中症事故の防止のため、今後も適切な措置を講じてまいります。



植物の中から綿が出現！

以前お知らせしました綿花ですが、2学期が始まった8月下旬より綿を発見しております。



黄色い花を咲かせ…



実のようなものがはじけると…



綿が顔を出しました

4年生の「大和川学習」で学ぶ河内木綿。大和川の付け替えにより、柏原市・八尾市・東大阪市などの地域では、砂地で水はけのよい土地を活用し、綿の栽培が広がりました。

その様子を子どもたちにも知ってもらおうと亀井小学校でも綿の栽培を始めてみました。先週まででこんなに収穫することができました。まだまだ実がたくさんあり、これからも収穫できるはずです。

さて、4年生は、この綿を使って何をしてくれるのでしょうか。

